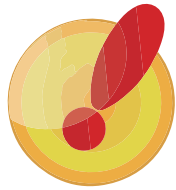


奄美の夏を 安全に過ごすために



奄美の夏は、台風等の自然災害に加え、海難事故、危険な生物、交通事故など、身近な危険もたくさんあります。新型コロナ対策を続けながら、日頃から注意を怠らず、安全で楽しい夏をお過ごしください。

新型コロナ対策ポイント

熱中症に気を付けながら

●体調がいつもと違うときは…

・発熱、のどの痛み、だるさなど、**体調がいつもと違うときは、人との接触（出勤・登校・イベント参加・移動など）を控えて、医療機関へ相談（まず電話）を。**

・家族の体調不良に気付いた場合は、早めにマスクや換気などの対策をとみましょう。



体調に不安がある方は、まずはかかりつけ医に相談を。相談先に迷う場合は下記までご連絡ください。

受診・相談センター（名瀬保健所）：0997-52-5411

●無料PCR検査の活用を

・移動（旅行）や帰省の際、また感染の不安がある方（無症状者）は無料PCR検査の活用を！ **詳細▶**



●感染リスクの高い場面では必ず対策！

・飲食の場、更衣室（運動・就業前後）
・喫煙時や休憩時など
引き続きの対策をお願いします。

●基本的な対策を、生活習慣に！

・場面に応じたマスク着用（熱中症に注意）
・手指の消毒・こまめな手洗い
・換気の徹底（冷房中でも）

ワクチン接種
お忘れでは
ないですか？

ワクチン接種を希望される方は早めの接種をお願いします。

感染症以外にも！こんなことに注意！

防ごう！海難事故

- 遊泳や魚釣りなどのマリレジャーでは、常に事故にお気をつけください。
- 一見穏やかな海でも、離岸流による事故の可能性があります。危険な場所での遊泳はおやめください。
- 子どもからは絶対に目を離さないようにしましょう。



危険生物に注意！

- 草むらや岩陰にはハブがいる危険性が高いので注意！ また、森にはハブ以外にも危険な生き物・植物などがいます。不用意に草むらに入らないようにしましょう。
- 海にも死亡例のある毒を持つ魚（オニダルマオコゼ）や貝（アンボイナガイ）をはじめとして、危険な生物が潜んでいます。触ったりしないよう、十分お気をつけください。



海の危険生物について
（海洋展示館HP）

気を付けて！交通事故！

- 行楽や観光客が増加する時期は、車や歩行者の数が増えますので、交通事故には普段以上に気をつけください。
- 運転に慣れていない方や奄美大島の道に慣れていない旅行者（レンタカー）などは、特に慎重に運転してくださいませようお願いします。

